別表-4 点検、測定及び試験の基準

電気工作物		上松 测点工术社验项目	定期点検A	定其	引点検B	- 臨時点検
	电双上作物	点検、測定及び試験項目	比朔思快 A	Ι	П	-
		外観点検	0	0	0	
	引込線	絶縁抵抗測定			○※1	ツボの教産
	電線及び支持物	放電雑音チェック		0		- 必要の都度
		外観点検	0	$\circ$	0	
		絶縁抵抗測定			○※1	
		継電器の動作試験		○※1	○※1	
受		継電器との結合動作試験			○※1	
雷	遮断器	トリップ回路の導通試験		○※1		
	巡断奋 開閉器	絶縁油酸価度試験			○※2	必要の都度
設		絶縁油破壊電圧試験			○※2	
備		内部点検			○※2	
		放電雑音チェック		0		
$\overline{}$		温度チェック		0		
含						
五二	.,	外観点検	0	0	0	
HL	母線、計器用変成器	絶縁抵抗測定			○※1	
電	断路器、避雷器	放電雑音チェック		0		必要の都度
設	電力用コンデンサ その他機器	温度チェック		0		
	「しくり」回り攻石は					
備		外観点検	0	0	0	
		絶縁抵抗測定			○※1	
_		絶縁油透明度チェック			○※3	
_		絶縁油酸価度試験			○※3	
次	変圧器	絶縁油破壊電圧試験			○※3	必要の都度
変		内部点検			○※3	
		放電雑音チェック		0		
電		温度チェック		0		
室						
<b>=</b> п.		外観点検	0	0	0	
設		絶縁抵抗測定			○※1	
備		継電器の動作試験			○※1	
$\smile$	配電盤及び制御回路	継電器との結合動作試験			○※1	- 必要の都度
		放電雑音チェック		0		
		温度チェック		0		
		外観点検	0	0	0	
	接地装置	接地抵抗測定		○※4	○※4	-   必要の都度
			0	0	0	必要の都度

	Z	L IA VIII LA TANGLA CE LA		定其	明点検B	rent ella
	電気工作物	点検、測定及び試験項目	定期点検A	I	П	臨時点検
		比重測定	1回/年	0	0	
		液温測定	1回/年	0	0	
		電圧測定	1回/年	$\circ$	$\circ$	
垂	電動機,電熱器	外観点検	0	0	0	
電気使	電気溶接機	絶縁抵抗測定			$\bigcirc \%1,6$	
使	その他の電気機器類	接地抵抗測定		○※4	○※4	
用場所の	照明装置 配線及び配線器具	温度チェック		0		必要の都度
所	能線及O能線器具 接地装置	漏洩電流測定	○ <b>※</b> 5	○ <b>※</b> 5		
	配電線路の電線等	絶縁監視	○※7	○ ※ 7	○※ 7	
備	及び支持物					
-16	ガスタービン及び	外観点検	0	0	0	<b>ソ</b> エの##
非	附属装置	起動試験	0	0	0	必要の都度
常田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	内燃機関及び					
用予	附属装置					
備		外観点検	0	0	0	
飛発	発電機及び励磁装置 接地装置	絶縁抵抗測定		○※1	○※1	ツ亜の物産
完 電		接地抵抗測定		○※4	○※4	必要の都度
老装						
置	遮断器・開閉器 その他の電気機器類	受電設備と同じ				受電設備 と同じ

- 注(1)「外観点検」とは、目視により点検を行うことをいう。
  - (2) 定期点検B(I)は無停電で行う点検(無停電点検)で、定期点検B(II)は停電をして行う点検(停電点検)をいう。なお、定期点検B(I)を実施する場合は3年に1回は定期点検B(II)を行うものとする。

設備の条件等により定期点検B(I)を適用しない場合があります。

- (3)※1を付した測定及び試験は停電範囲その他の理由によって行わないことがある。
- (4) ※2を付した点検及び試験は製造後(新油に取替えの場合も同様)10年経過時に、 10年を超えたものは5年経過毎にそれぞれ行うものとする。

ただし、定期点検B(I)の点検周期により、経過年数以前に行うことがある。その場合、次回は実施年より上記の経過年数毎に行うものとする。

※2を付した絶縁油破壊電圧試験は、外観点検(油量、変色、汚損、異臭等)により異常が認められた時に実施する。

採油による試験が困難な場合は、外観点検や負荷状況及び温度状態による点検とする。

(5) ※3を付した点検及び試験は製造後(新油に取替えの場合も同様)10年経過毎に、20年を超えたものは3年経過毎にそれぞれ行うものとする。

ただし、定期点検B(I)の点検周期により、経過年数以前に行うことがある。その場合、次回は実施年より上記の経過年数毎に行うものとする。

※3を付した絶縁油破壊電圧試験は、外観点検(油量、変色、汚損、異臭等)により異常が認められた時に実施する。

採油による試験が困難な場合は、外観点検や負荷状況及び温度状態による点検とする。

(6)※4を付した測定は過去の実績によってその一部又は全部を行わないことがある。

- (7) ※5を付した測定は毎月点検の場合は、隔月1回高圧受変電設備の変圧器のB種接地線で行うものとする。
  - ただし、絶縁監視装置を設置した場合は行わないものとする。
- (8)※6を付した測定は絶縁監視装置の監視記録により代えることがあります。
- (9)※7を付した絶縁監視は絶縁監視装置による常時の監視をいう。 この絶縁監視装置の点検は、外観点検及び総合動作試験を定期点検A,B実施時、誤 差試験を年1回行うものとする。

別表-5 消防用設備內訳表

設	備内容	数量	総合点検	外観機能点検
消火器		34 本	0	0
火災報知設備	受信機P-50L	1 台	0	0
	表示機 150L	1 台	0	0
	分布型感知機	4 個	0	0
	スポット感知機	3 個	0	0
	定温感知機	13 個	0	0
	煙感知機	248 個	0	0
	発信機	23 個	0	0
	表示灯	23 個	0	0
	電鈴	23 個	0	0
	常用電源(交流)	1式	0	0
	予備電源(蓄電池)	1式	0	0
	 配線点検	1式	0	
	連動制御盤70L	1台	0	0
防排煙設備	煙感知器	35 個	0	0
	熱感知器	6 個	0	0
		15 個	0	0
	防火シャッター	8 個	0	0
	ダンパー	45 個	0	0
	排煙口	14 個	0	0
	手動開放装置	14 個	0	0
	可動垂れ壁	5 枚	0	0
	 排煙機	1 基	0	0
	起動盤	1 基	0	0
	予備電源(蓄電池)	1式	0	0
	 電鈴・ブザー	5 個	0	0

設備	内 容	数量	総合点検	外観機能点検
防排煙設備	配線点検	1式	0	
非常放送設備	非常放送架	1式	0	0
	スピーカー	個	0	0
	非常リモコン	1	0	0
	一般リモコン	1	0	0
ガス漏れ警報設備	受信機 5 L	1台	0	0
	検知器	3 個	0	0
	総合作動試験	1式	0	
	常用電源	1式	0	0
	予備電源	1式	0	0
誘導灯設備	誘導灯	139 個	0	0
	配線点検	1式	0	
粉末消火設備	粉末タンク(鱗鶲)	1式	0	0
	加圧用N2容器	2本		0
	薬剤チェック	1式	0	0
	放出口ホース・リール	2 式	0	0
	放出連動試験	1式	0	
	配線点検	1式	0	
簡易自動消火設備	Y Z U – 2 0 G	2 基	0	0
(ダクト消火	;) Y Z U – 3 G R	2 基	0	0
	制御盤	2 面	0	0
	ガス遮断設備	1式	0	0
	空調ファン設備	1式	0	0
	移報信号確認	1式	0	0
	標示灯確認	1式	0	0
	感知器動作試験	1式	0	0
	放出試験	1式	0	
	配線点検	1式	0	

設	備内容	数量	総合点検	外観機能点検
スプリンクラー	加圧送水装置	1式	0	0
設備 及び	呼水装置	1 基	0	0
連結送水管設備	圧力タンク	1 基	0	0
	起動装置	1式	0	0
	感知ヘッド	1,166 個	0	0
	操作盤	1 面	0	0
	流機器自動警報弁	8 基	0	0
	〃 圧力スイッチ	8 個	0	0
	手動開放弁	8 個	0	0
	表示盤	1 面	0	0
	補助散水栓	21 台	0	0
	放水口	10 個	0	0
	ベルサイレン	8個	0	0
	消防隊専用送水口	2 式	0	0
	常用電源	1式	0	0
	配線点検	1式	0	
	連動試験	1式	0	
避難設備	救助袋3階	1台	0	0
	〃 4階 輔式	1台	0	0
	〃 5階 輔式	1台	0	0
	〃 6階 種式	2 台	0	0
	避難はしご	1台	0	0
直流電源装置	整流器及び蓄電池	1式	0	0
駐車場消火設備	CO2 ガス装置	1式	0	0
	二酸化炭素容器	46 本	0	0
	容器弁開放装置ガスぼ	46 個	0	0
	起動用小容器	1本	0	0
	スピーカー	1個	0	0

設 備 内 容	数量	総合点検	外観機能点検
駐車場消火設備 制御盤	1 台	0	0
音声盤	1 台	0	0
電源装置	1 台	0	0
圧力スイッチ	1 個	0	0
緊急閉止弁	1 個	0	0
ヘッド	8 個	0	0
放出表示灯	2 個	0	0
電磁トリップ	2 個	0	0
避難口誘導灯	2 個	0	0
分布型感知器	6 個	0	0
作動試験	1式	0	0
放出試験	1式	0	0
起動容器放出	1本	0	0
容器耐圧検査	5 本	0	0
自家用発電設備 200KVA 210V	1式	0	0

<sup>※</sup>数量は変動する場合があります。

別表-6 エレベータ点検作業項目一覧表

区分	工事範囲
巻上機及び	ウォームギヤー取替
巻上電動機	ウォームホイル取替
	スラストベアリング取替
	各部オイルシール取替
	主シーブ取替
	ウォームシャフトメタル取替
	ソラセ車ベアリング取替
	電磁ブレーキライニング取替
	" ブランジャー取替
	リ ロッド取替
	電磁ブレーキスリーブ取替
	" コイル取替
	" コンタクト取替
	電動機巻線替
	<b>ルメタル取替</b>
	" 整流子削正及びカーボン刷子取替
	ギヤーオイル及び電動機メタルオイル取替
	巻上機分解
	ッ 歯当り調整
	電動機用配線替
	各部ピン及びプッシュ取替
ガバナマシ	シャフト取替
ン	メタル取替(又はベアリング替)
	プーリー取替
	接点取替
	配線替
7.7 2 2	各部ピン及びプッシュ取替
セレクター	遊動レバー取替
マシン	案内棒、ネジ棒取替
	歯車取替   可動接点取替
	固定接点取替
	駆動チェーン取替
制御盤関係	リレーコイル取替
机加黑风水	各リレー可動、固定接点及びリード線取替
	セレン整流器取替
	抵抗管取替
	コンデンサー取替
	O. C. R. 取替
	変圧器取替
	各部配線替

区分	工事範囲
昇降路関係	ワイヤーロープ取替
	ガバナワイヤーロープ取替
	ファイナルリミットスイッチ及びリミットスイッチ取替
	チェンジスイッチ取替
	カウンター吊車、溝車削正
	カウンターベアリング取替
	n ガイドシュー取替
	主レール及びカウンターレール芯出し及び締付直し
	スチールテープ取替
	油式パッファー油取替
	ワイヤーロット取替
	ワイヤーロットスプリング取替
	塔内配線配管取替
乗場関係	ドアーレール取替
	ハンガー一式取替
	ドアーガイドシュー取替
	戸当りゴム取替
	錠スイッチ接点取替
	戸閉スイッチ接点取替
	ッ コロ取替 コロ取替
	ドアーレバー取替
	ドアーレバーピン及びメタル取替
戸閉機械	ランプソケット取替
	ランプ類取替
	押ボタン取替(カバー除く)
	各部配線替
	戸閉機械取替
	電動機整流子削正及びカーボン刷子取替
	各部ベアリング及びメタルプッシュ類取替 オイルシール取替
	ギヤーオイル取替
	電動機電機子界磁巻線替
	世勤機単級工作機を終年
かご関係	ガイドシュー取替
77 区 风 水	ガイドシューメタル取替
	リュプリゲータ取替
	着床リレー一式取替(インダクター取替)
	錠外し装置一式取替(RC一式取替)
	リ コイル取替
	非常止め分解手入
	移動ケーブル線取替
	かご内操作盤電磁コイル、スイッチ、ソケット取替
	セフティーシューー式取替

区分	工事範囲
かご関係	電話機取替
	蛍光灯取替
	デヒューザ修理
付加装置	地震管制装置(P波)
	火災管制装置
	車椅子仕様 (2, 3号機)
	停電時自動着床装置
	音声合成オートアナウンス

## 別表-7 空調設備別点検回数(年間)表

点 検 機 器	点検等回数	実施月
(1) 吸収式冷温水機	4回点検	5, 8, 12, 2月
(2) 冷温水循環ポンプ	2回点検	5,11月
(3) 空気調和設備	2回点検	5,11月
(4) ファンコイルユニット	2回点検	5,11月
(5) 空冷パッケージエアコン	2回点検	8, 1月
(6) 膨脹水槽	1回清掃	5月
(7) 送排風機	2回点検	5,11月
(8) 冷温水系統	1回点検	7月
(9) 薬注ポンプ装置	2回点検	12, 3月
(10) 空調自動制御機器システム	3回点検	6月, 10月, 12月

<sup>※</sup> 実施月はおおよその目安とし、館内の冷暖房利用状況に応じて弾力的 に実施するものとする。

別表-7(2) フロン排出抑制法(平成27年4月1日施行)に基づく空調機器点検表

点検種類	製造業者	製品分類	型式	型番	備考	定格出力 (kW)	冷媒種類	初期充填量 (kg)
	<b>一元丰松</b>	ビル用パッケー ジエアコン	RUH-100EKD3	25008605	8階音響調整室	2.7	R22	5.8
	- 75 25 25	ビル用パッケー ジエアコン	PUZ-ERP80HA10	IZU00350	1階中央監視室	1.4	R410A	3.4
簡易点検(3ヶ月に1回)	- 75 25 25	ビル用パッケー ジエアコン	MDU-P63A-C	不明	1階団体交流室	1.5	R22	2.4
		ビル用パッケー ジエアコン	R-50CCV	不明	1階団体交流室	1.5	R410A	1.25
	ダイキン工業	ビル用パッケー ジエアコン	RP-80PT	不明	1階団体交流室	1.6	R410A	2.5
簡易点検(3ヶ月に1回) 及び 定期点検(3年に1回)	一元常风	ビル用パッケー ジェアコン	PHA-15	PUHV-P450DMJ1	空調機械室	8.1	R410A	14

別表-8 中央監視装置一覧表

機器名	数量	備考
中央監視装置 savic-netFX		
マネジメントインデクションサーバー	1台	MIS
システムコアサーバー	1台	SCS
監視用パソコン	1台	PC
液晶ディスプレイ	1台	LCD
カラーレーザープリンター	1台	CLP
現場受信装置		
端末伝送装置	13台	RS
熱源コントローラー	2台	PMX
AHUコントローラー	12台	DDC
空調自動制御機器		
熱源系統	1式	台数制御コントローラほか
空調機制御系統 1	1式	ディジタルコントローラほか
空調機制御系統2	1式	ディジタルコントローラほか
空調機制御系統3	1式	温度調節器ほか
パッケージ空調機制御系統	1式	24 V電源ほか
外気ファン制御	1式	サーモスタット
ファン発停制御	1式	サーモスタット
ファンコイル制御	1式	サーモスタット

別表-9 大ホール舞台吊物装置一覧表

名称	装 置 内 容	台数	寸 法(mm)	備考
シーリングライト	電動ワイヤー巻取り式	1	9,000	
水引幕	固定吊	1	12,000	
源氏幕	"	1	1,500	
巻取り緞帳	電動ドラム巻取り式	1	11,000	
引割幕(1)	固定吊・引紐開閉式	1	12,000	
ボーダーライト	電動ワイヤー巻取り式	1	11,000	
袖幕	固定吊・引紐開閉式	1	2,500×2	
一文字幕(2)	固定吊	1	11,000	
巻取りスクリーン	電動ドラム巻取り式	1	4,000	
バトン (1)	電動ワイヤー巻取り式	1	11,000	
引割幕(2)	固定吊・引紐開閉式	1	13,500	
アッパ゜ーホリソ゛ントライト	電動ワイヤー巻取り式	1	11,000	
バトン (2)	"	1	11,000	
バック幕	固定吊・引紐開閉式	1	13,500	
巻取りホリゾント幕	電動ワイヤー巻上式	1	10,000	
サスヘ゜ンションライトハ゛トン	電動ワイヤー巻取式	1	11,000	
プロジェクター	電動昇降式	1		

別表-10 冷凍冷蔵機器一覧表

点検種類	製造業者	製品分類	型式	型番	備考	定格出力 (kW)	冷媒種類	初期充填量 (kg)
簡易点検(3か月に1回)	福島工業	業務用高湿度氷温庫	EDZ-202WM3	不明	1階旧レストラン厨房	0.3	R22	0.4
	三洋電機	冷凍庫	SCR-62	91-34313	1階旧レストラン厨房	0.075	R502	0.083

(6)   密サッシ等   サッシ等の劣化及び損傷の状況   フラベットの立上り面の劣化及び損傷の状況   バラベットの立上り面の劣化及び損傷の状況   空木モルタル等の劣化及び損傷の状況   空木モルタル等の劣化及び損傷の状況   空木モルタル等の劣化及び損傷の状況   空木モルタル等の劣化及び損傷の状況   企属空木の劣化及び損傷の状況   提業物の大路   使器及び工作物(冷却等設備、広告塔等)   交症のおそれのある部分及び外壁で準耐火構造又は耐火構造としなければならない部分の閉口部に設けられた防火設備の劣化及び損傷の状況   技術面の分す宝   大構造としなければならない部分の閉口部に設けられた防火設備の劣化及び損傷の状況   一次   一次   一次   一次   一次   一次   一次   一		定期点検(3年に1回)				
地盤   地盤   地盤   地盤   地盤   大橋湾と   大橋湾と   大橋湾と   大橋湾   大橋   大橋	番号		点	検 項 目		
数地   数地内の排水の状況   数地内の排水の状況   基礎の外部   基礎の光化及び損傷の状況   基礎の劣化及び損傷の状況   4	1	敷地及				
2   建酸物の外部	(1)	地盤		地盤沈下等による不陸、傾斜等の状況		
(1)   国産   国産   国産   国産   国産   国産   国産   国	(2)	敷地		敷地内の排水の状況		
(2)   基礎	2	建築物の	の外部			
(3)		基礎		基礎の沈下等の状況		
(4)	(2)					
禁酸   外装仕上げ材等   セルタル等の劣化及の損傷の状況   金属系パネル (帳壁を含む。) の劣化及び損傷の状況   第サッシ等の劣化及び損傷の状況   第サッシ等の劣化及び損傷の状況   第サッシ等の劣化及び損傷の状況   第上面の劣化及び損傷の状況   第上面の劣化及び損傷の状況   第本元ルタル等の劣化及び損傷の状況   20   20   20   20   20   20   20   2			躯体等	壁躯体の劣化及び損傷の状況		
金属系パネル(帳壁を含む。)の劣化及び損傷の状況   窓サッシ等   サッシ等の劣化及び損傷の状況   図上面   国上面の劣化及び損傷の状況   図上面   国上面の劣化及び損傷の状況   図上面   ロットの立上り面の劣化及び損傷の状況   図上面   ロットの立上り面の劣化及び損傷の状況   図上面   ロットの立上り面の劣化及び損傷の状況   空素木のタ化及び損傷の状況   連素物の内部   原根の劣化及び損傷の状況   機器及び工作物(冷却等設備、広告塔等)   機器及び工作物(冷却等設備、広告塔等)   大震の劣化及び損傷の状況   技術の劣化及び損傷の状況   大震のおそれのある部分及び外種で準耐火精造又は耐かない。   大精造としなければならない部分の開口部に設けられた防火設備の劣化及び損傷の状況   大精造としなければならない部分の開口部に設けられた防火設備の多化及び損傷の状況   大精造としなければならない部分の開口部に設けられた防火設備の多化及び損傷の状況   数節コンクリート造及び熱骨鉄筋コンクリート造の場所をつかる形分を受け損傷の状況   大精造としなければならない部分の用口部に設けられた防火設備の多化及び損傷の状況   大精造としなければならない部分の用口部に設けられた防火設備の多化及び損傷の状況   大精造としなければならない部分の用口部に設けられた防火設備のが足び損傷の状況   大精造としなければならない部分の用口部に設けられた防火設備のが化及び損傷の状況   大精造としなければならない部分の用口部に設けられた防火設備のが化の状況   大精を変しない損傷の状況   大精を変しない損傷の状況   特定天井の天井材の劣化及び損傷の状況   防水設備「防水戸、シャックーその他これ らに重するものに限る。)   原則器具、懸重物等の客下防止対策の状況   防水設備の削縄の検察となる照明器具、懸重物等のお下防止対策の状況   防水設備の削縄の検察となる照明器具、懸重物等の対況   大衛に関係とい表し、機会設備の関値の状況   「防煙壁   特定型の水池で、関係を部の劣化及び損傷の状況   「防煙壁   特定型の水池で、関係を部の水池で、財産型の水池で、財産型の水池で、財産型の水池で、野球園の水池で、財産型の水池で、野球園の水池で、	(4)		外装仕上げ材等	モルタル等の劣化及び損傷の状況		
3   屋上図び屋根		1		金属系パネル(帳壁を含む。)の劣化及び損傷の状況		
(1)				サッシ等の劣化及び損傷の状況		
(2) (3) (4) (4) (5) (6)   屋上面を除く。)			ひ屋根 ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	D 1 7 0 10 11 7 2 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10		
3		屋上面				
個   日本						
振水溝 (ドレーンを含む。) の劣化及び損傷の状況   屋根の劣化及び損傷の状況   屋根の劣化及び損傷の状況   屋根の劣化及び損傷の状況   接器 大作物本体及び接合部の劣化及び損傷の状況   支持部分等の劣化及び損傷の状況   支持部分等の劣化及び損傷の状況   技部分等の劣化及び損傷の状況   技部分等の劣化及び損傷の状況   大橋造としなければならない部分の開口部に設けられた防火設備の劣化及び損傷の状況   鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の場   数筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の場   数筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の場   数筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の場   数筋コンクリート造のが変内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況   室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況   室内に面する部分の組上げの劣化及び損傷の状況   本体と呼の劣化及び損傷の状況   本体と枠の劣化及び損傷の状況   本体と枠の劣化及び損傷の状況   本体と枠の劣化及び損傷の状況   「防火設備 (防火戸、シャッターその他これ   5に類するものに限る。)   照明器具、懸垂物等の落下防止対策の状況   防水設備 (防火戸、シャッターその他これ   5に類するものに限る。)   照明器具、懸垂物等の落下防止対策の状況   防水設備の開鎖の障害となる照明器具、懸垂物等のお   防水設備の開鎖の障害となる照明器具、懸垂物等のお   下の設備の開鎖の障害となる照明器具、懸垂物等のお   大設備   大		屋上周 9	) (屋上面を除く。)			
信の   屋根						
できる						
68   機器及び工作物(冷型等設備、広告客等)   支持部分等の劣化及び損傷の状況   支持部分等の劣化及び損傷の状況   大概		<b>座</b> 根				
4   建築物の内部		機器及び	び工作物(冷却等設備、広告塔等)			
(1) 図 防	` ′	2曲 9年 6年 7	<b>か中部</b>	文持部分等の务化及い損傷の状況		
(2) お面の		区防		炎症のおそれのある部分及び外壁で準耐火構造又は耐 火構造としなければならない部分の開口部に設けられ た防火設備の劣化及び損傷の状況		
報本の劣化及び損傷の状況     類燃材料又は準不燃材料を必要とす   室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況   特定天井   特定天井の天井材の劣化及び損傷の状況   特定天井の大設備 (防水戸、シャッターその他これ   ちに類するものに限る。)	(2)	部面の 分す室	躯体等	鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の壁 の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況		
A	(3)	床	躯体等	鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の床 躯体の劣化及び損傷の状況		
特定大井   特定大井   特定大井   特定大井の大井村の劣化及び損傷の状況   1	(4)	大	る仕上げの室内に面する部分	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷の状況		
(7) らに類するものに限る。) 防火設備の閉鎖又は作動の状況 (8) 照明器具、懸垂物等 原形に対策の状況 (9) に明器具、懸垂物等 原語で防止対策の状況 防火設備の閉鎖の障害となる照明器具、懸垂物等の対況 (10) 居室の換気 換気設備の動作の状況  5 避難施設等 (1) 廊下 物品の配置状況 (2) 出入口 物品の放置状況 (3) 階段 節煙壁 物品の放置状況 (4) 階段各部の劣化及び損傷の状況 (5) が が いたでは関係の状況 (6) が が は が は が は が は が は が は が は が は が は	(5)	<u>т</u>	特定天井	特定天井の天井材の劣化及び損傷の状況		
照明器具、懸垂物等   照明器具、懸垂物等の落下防止対策の状況   防火設備の閉鎖の障害となる照明器具、懸垂物等のお況   換気設備の動作の状況   接撃施設等   物品の配置状況   物品の放置状況   物品の放置状況   物品の放置状況   では   では   では   では   では   では   では   で	(6)			本体と枠の劣化及び損傷の状況		
照明器具、懸垂物等   防火設備の閉鎖の障害となる照明器具、懸垂物等の制況   換気設備の動作の状況   を整難施設等   換気設備の動作の状況   物品の配置状況   物品の放置状況   物品の放置状況   物品の放置状況   物品の放置状況     で設合するのが、	(7)	らに類っ	けるものに限る。)	防火設備の閉鎖又は作動の状況		
(9)	(8)					
数雑施設等       物品の配置状況         (2) 出入口       物品の放置状況         (3) (4) 階段       物品の放置状況         (5) 備煙等設       防煙壁の劣化及び損傷の状況         (7) お煙煙の劣化及び損傷の状況       排煙設備の作動の状況         (8) のそ期の単入口等       非常用の進入口等の維持保全の状況         (9) 常設の備他       非常用照明装置の作動の状況         (10) 備他       非常用照明装置の作動の状況         (10) 協力       非常用照明装置の作動の状況         (10) 協力       非常用照明装置の作動の状況	(9)	照明器』	<b>具、懸垂物等</b> ————————————————————————————————————	防火設備の閉鎖の障害となる照明器具、懸垂物等の状 況		
(1) 廊下 物品の配置状況 (2) 出入口 物品の放置状況 (3) 階段 物品の放置状況 (4) 階段 物品の放置状況 (5) 構				換気設備の動作の状況		
(2) 出入口       物品の放置状況         (3) (4) 階段       物品の放置状況         (4) 階段       物品の放置状況         (5) (6) 備煙等設 防煙壁の劣化及び損傷の状況       排煙設備の作動の状況         (7) 排煙設備       排煙設備の作動の状況         (8) のその機能       非常用の進入口等         (9) 等設の(10) 備他       非常用照明装置の作動の状況         (6) その他       ま常用照明装置の作動の状況         照明の妨げとなる物品の放置の状況			段等	#L H @ WI WI I D H		
(3) (4) 階段     物品の放置状況       (4) 階段各部の劣化及び損傷の状況     階段各部の劣化及び損傷の状況       (5) 備煙等設 排煙設備     排煙設備の作動の状況       (7) ま常用の進入口等     非常用の進入口等の維持保全の状況       (8) のそりまでのでは、     非常用の進入口等の維持保全の状況       (9) 等設の(10) 備他の     非常用照明装置の作動の状況       (6) その他     ま常用照明装置の作動の状況						
では   では   では   では   では   では   では   では	- ' '	出人口				
(5) 備押		階段				
(7)     等設     排煙口の維持保全の状況       (8)     のそ     非常用の進入口等     非常用の進入口等の維持保全の状況       (9)     等設の信他     非常用照明装置の作動の状況       (10)     備他     非常用照明装置の作動の状況       (6)     その他			r lar or-			
(7)     等設     排煙口の維持保全の状況       (8)     のそ     非常用の進入口等     非常用の進入口等の維持保全の状況       (9)     等設の信他     非常用照明装置の作動の状況       (10)     備他     非常用照明装置の作動の状況       (6)     その他		排 排 /	<u> </u>			
(8)       のそ       非常用の進入口等       非常用の進入口等の維持保全の状況         (9)       等設の 備他       非常用照明装置の作動の状況       非常用照明装置の作動の状況         6       その他		等型	排煙設備			
(9) (10)等設の 備他非常用照明装置の作動の状況非常用照明装置の作動の状況6その他非常用照明装置の作動の状況			III. Mr. III. a. Mr. of Inte			
(10) 備他 非常用照明装置の作動の状況 照明の妨げとなる物品の放置の状況 <b>6 その他</b>			井吊用の進入日等			
(10)			非常用照明装置の作動の状況			
		VHI ILE	,	思灼い奶けとなる物品の放直の状況		
			# 問	避雷針、避雷導線等の劣化及び損傷の状況		

別表-12 建築設備点検項目一覧

		بر	官期点検(毎年1回)
番号			(換 気 設 備) 点 検 項 目 等
1	無窓の居置	屋又は火気を使用する室	に設けられた換気設備
(1)			外気取り入れ口及び排気口の取付けの状況
(2)			給気口、排気口及び居室内の空気の取り入れ口の取付けの状況
(3)	機械換気	械換気 外観	風道の取付けの状況
(4)	設備(中	クト作兄	給気機及び排気機の設置の状況
(5)	央管理方 式の空気		排気筒、排気フード及び煙突の取付けの状況
(6)	調和設備		排気筒及び煙突の断熱の状況
(7)		性能	中央管理方式による制御及び作動状態の監視の状況
(8)	む。)	空気調和設備(中央管理	主要機器の設置状況
(9)		方式に限る。)の主要機	主要機器及び配管の劣化及び損傷の状況
(10)		器及び配管の外観	空気調和設備の運転の状況
2	無窓の居室、火気を使用するために換気設備が設けられた室又は避難階段等の付室に設けられた防火ダンパー		
(1)		防火ダンパーの取付けの状況	
(2)	防火ダン 防火ダンパーの作動の状況		况
(3)	パー等	防火ダンパーの劣化及び	損傷の状況
(4)		連動型防火ダンパーの煙	感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器との連動の状況

			と期点検(毎年1回) と期点検(毎年1回)
番号			(排 煙 設 備) 点 検 項 目 等
1	排煙設備		
(1)			排煙機及び給気送風機の設置の状況
(2)			排煙口及び給気口の取付けの状況
(3)		外観	排煙風道及び給気風道との接続の状況
(4)			排煙風道及び給気風道の劣化状況
(5)			排煙風道の断熱の状況
(6)	排煙機		排煙口の開放と連動起動の状況
(7)	17十/主17交		作動の状況
(8)			排煙機、排煙口及び給気口の作動の状況
(9)		性能	電源を必要とする排煙機及び給気送風機の予備電源による作動の状況
(10)			中央管理方式による制御及び作動状態の監視の状況
(11)			手動開放装置による開放の状況
(12)			煙感知器による作動の状況
(13)		機械排煙設備の排煙口の 外観	排煙口の取付けの状況
(14)		機械排煙設備の排煙口の性能	手動開放装置による開放の状況
(15)			中央管理方式による制御及び作動状態の監視の状況
(16)			煙感知器による作動の状況
(17)	その他	機械排煙設備の排煙風道 (隠蔽部分及び埋設部分 を除く。)	排煙風道の劣化及び損傷の状況
(18)			排煙風道と可燃物、電線等との離隔距離及び断熱の状況
(19)		防火ダンパー	防火ダンパーの取付けの状況
(20)			防火ダンパーの作動の状況
(21)			防火ダンパーの劣化及び損傷の状況
2	自家用発電	<b>電装置</b>	
(1)			発電機及び原動機の状況
(2)			セル始動用蓄電池の電解液及び電気ケーブルの接続の状況
(3)		外観	燃料及び冷却水の漏洩の状況
(4)		ノド街	計器類及びランプ類の指示及び点灯の状況
(5)	自家用発電装置		自家用発電装置の取付けの状況
(6)			接地線の接続の状況
			電源の切替えの状況
(8)			始動及び停止の状況
(9)		Irl. Ala	運転の状況
(10)		性能	排気の状況
(11)			給排気の状況(屋内に配置されている場合に限る。)
(12)	1		コンプレッサー、燃料ポンプ、冷却水ポンプ等の補機類の作動の状況

	定期点検(毎年1回)				
番号			(非常用の照明装置) 点 検 項 目 等		
1	予備電源				
(1) (2)	電源 別置型	外観	蓄電池の設置の状況 キュービクルの取付の状況		
(3)	電池内蔵 形、電源 別置家 形 発電装置	性能	予備電源への切替え及び非常用照明の点灯の状況		
(4)	電源別置 形及び自 家用発電 装置	性能	常用の電源から蓄電池設備への切替えの状況		
(5)	電池内蔵	性能	非常用照明の充電ランプの点灯の状況		
2	自家用発電	<b>記</b> 装置			
(1) (2) (3) (4) (5) (7)	自家用発	自家用発電装置の外観	発電機及び原動機の状況 セル始動用蓄電池の電解液及び電気ケーブルの接続の状況 燃料及び冷却水の漏洩の状況 計器類及びランプ類の指示及び点灯の状況 自家用発電装置の取付けの状況 接地線の接続の状況		
(8) (9) (10) (11) (12) (13)	電装置	自家用発電装置の性能	電源の切替えの状況 始動及び停止の状況 運転の状況 排気の状況 給排気の状況(屋内に設置されている場合に限る。) コンプレッサー、燃料ポンプ、冷却水ポンプ等の補機類の作動の状況		

番号		ーニー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
1	給水及び抗	非水設備		
(1)	配管(隠蔽 く。)	部分及び埋設部分を除	配管の腐食及び漏水の状況	
(2)		飲料用の給水・貯水タン ク(以下「給水担当等」	給水タンク等の腐食及び漏水の状況	
(3)	給水設備	という。) 及び給水ポンプ	給水ポンプの運転の状況	
(4)		<b>从川□□/井 /在押□2、</b> →2→	ガス湯沸器の状況	
(5)		給湯設備(循環ポンプを 含む。)	ガス湯沸器の煙突及び給排気部の状況	
(6)		150, /	電気給湯器の状況	
(7)		排水溝	排水漏れの状況	
(8)	排水設備	排水再利用配管設備(中 水等を含む。)	雑用水タンク、ポンプ等の設置の状況	
(9)		衛生器具	衛生器具の取付けの状況	
(10)		配水管	間接排水の状況	

別表-13 防火設備点検項目一覧

設備の種類	設備数	点検内容
防火扉	14ヶ所	
防火シャッター	10ヶ所	下記点検項目による

	定期点検(毎年1回)				
番号			(防火扉) 点 検 項 目 等		
(1)		設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況		
(2)	けん言	扉、枠及び金物	扉の取付けの状況		
(3)	防火扉		扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況		
(4)		危害防止装置	作動の状況		
(5)		煙感知器、熱煙複合式感	設置位置		
(6)		知器及び熱感知器	感知の状況		
(7)		温度ヒューズ装置	設置の状況		
(8)			スイッチ類及び表示灯の状況		
(9)		連動制御器	結線接続の状況		
(10)	連動機構	<b>建</b> 期削仰品	接地の状況		
(11)			予備電源への切り替えの状況		
(12)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況		
(13)	理:	<b>建助機構用了佣电</b> 源	容量の状況		
(14)		自動閉鎖装置	設置の状況		
(15)		日	再ロック防止機構の作動の状況		
(16)	総合的お析	動の生治	防火扉の閉鎖の状況		
(17)	総合的な作動の状況		防火区画の形成の状況		

			E期点検(毎年1回)
番号			(防火シャッター) 点 検 項 目 等
(1)		設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況
(2)			軸受け部のブラケット、巻取りシャフト及び開閉機の取付けの状況※
(3)			スプロケットの設置の状況※
(4)		駆動装置	軸受け部のブラケット、ベアリング及びスプロケット又はロープ車の劣化及び損傷の状況※
(5)	防		ローラチェーン又はワイヤーロープの劣化及び損傷の状況
(6)	火 シ	.h = \.m	スラット及び座板の劣化等の状況
(7)	ヤ	カーテン部	吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況
(8)	ツ	ケース	劣化及び損傷の状況
(9)	タュ	まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況
(10)	ı	危害防止装置	危害防止用連動中継器の配線の状況
(11)			危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況
(12)			危害防止装置用予備電源の容量の状況
(13)			座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況
(14)			作動の状況
(15)		煙感知器、熱煙複合式感	設置位置
(16)		知器及び熱感知器	感知の状況
(17)		温度ヒューズ装置	設置の状況
(18)			スイッチ類及び表示灯の状況
(19)		連動制御器	結線接続の状況
(20)	連動機構		接地の状況
(21)			予備電源への切り替えの状況
(22)		  連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況
(23)		A SA PARITINI I WILLIAM	容量の状況
(24)		自動閉鎖装置	設置の状況
(25)		手動閉鎖装置	設置の状況
(26)	総合的か作	重動の状況	防火シャッターの閉鎖の状況
(27)	<u>が</u> 総合的な作動の状況 7)		防火区画の形成の状況